

# 平成28年度 第2回 緩和ケアを学ぼう会アンケート 結果

◆日時 平成29年3月6日(月) 18:30~20:10 ◆会場 荘内病院 3階 講堂  
 ◆参加人数132名 ◆アンケート協力者120名 (回答率91%)

## 【内容】 1. 事例・取り組み紹介

①「みずばしょうのデスクンファレンスについて」  
 介護老人保健施設みずばしょう看護師

齋藤 朋 氏

②「末期がん患者の思いに添える援助を旨として」  
 ひまわり居宅介護支援事業所 管理者・介護支援専門員

浜岡 めぐみ 氏

## 2. 講義「介護の現場で終末期を支える際の留意点」

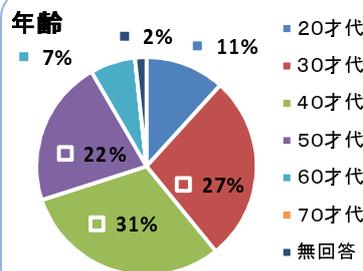
鶴岡協立病院 副院長

高橋 美香子 氏

## 【1. あなたご自身について】

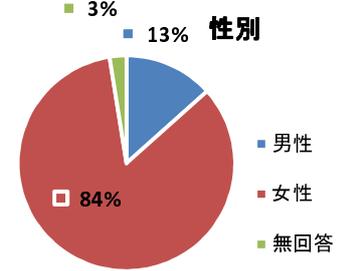
### 【年齢】

20代	14
30代	33
40代	37
50代	26
60代	8
70歳以上	0
無回答	2
	120



### 【性別】

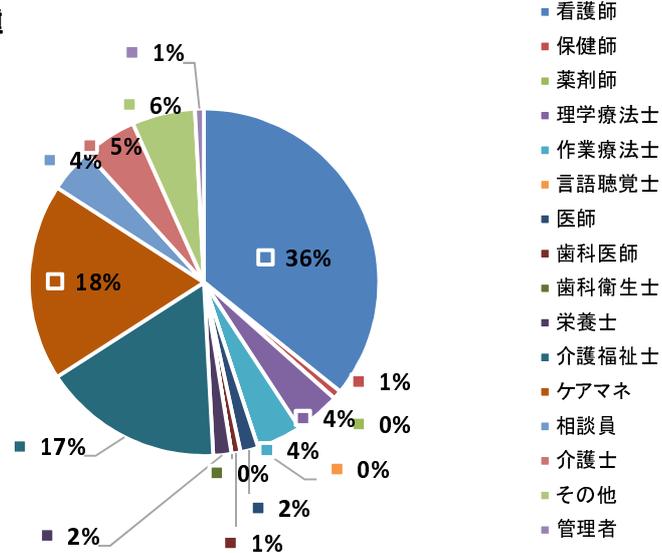
男性	16
女性	101
無回答	3
	120



### 【参加者の主職種】

看護師	43
保健師	1
薬剤師	0
理学療法士	5
作業療法士	5
言語聴覚士	0
医師	2
歯科医師	1
歯科衛生士	0
栄養士	2
介護福祉士	20
ケアマネ	22
相談員	5
介護士	6
その他	7
管理者	1

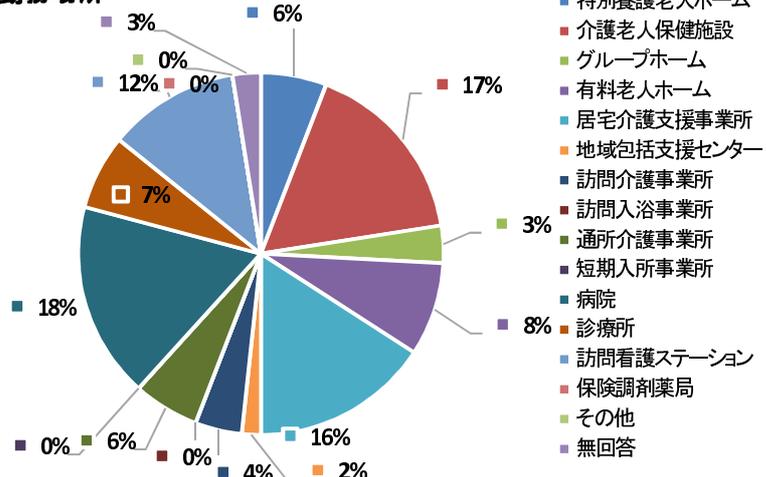
### 主職種



### 【勤務場所】

特別養護老人ホーム	7
介護老人保健施設	20
グループホーム	4
有料老人ホーム	10
居宅介護支援事業所	19
地域包括支援センター	2
訪問介護事業所	5
訪問入浴事業所	0
通所介護事業所	7
短期入所事業所	0
病院	21
診療所	8
訪問看護ステーション	14
保険調剤薬局	0
その他	0
無回答	3

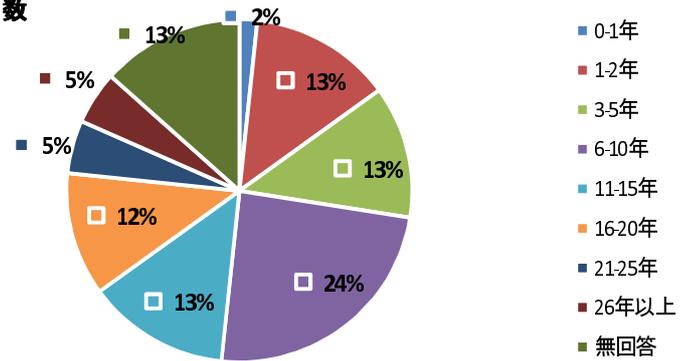
### 勤務場所



【経験年数】

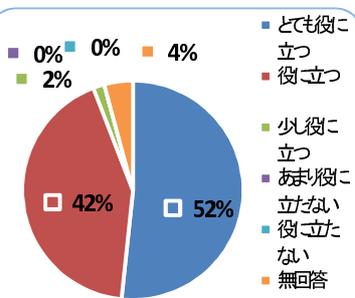
1年未満	2
1-2年	16
3-5年	15
6-10年	29
11-15年	16
16-20年	14
21-25年	6
26年以上	6
無回答	16
	120

経験年数



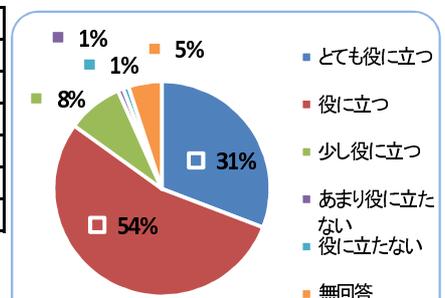
【2. この研修会は、  
全体的に役立ちましたか？】

とても役に立つ	62
役に立つ	51
少し役に立つ	2
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	5
	120



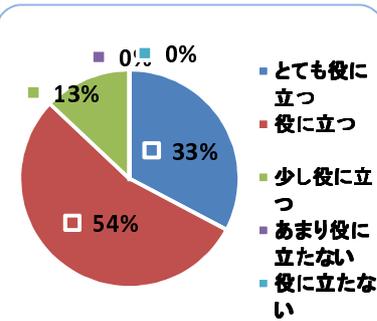
【3. 事例①「みずばしよのデスカンファレンスについて】

とても役に立つ	37
役に立つ	65
少し役に立つ	10
あまり役に立たない	1
役に立たない	1
無回答	6
	120



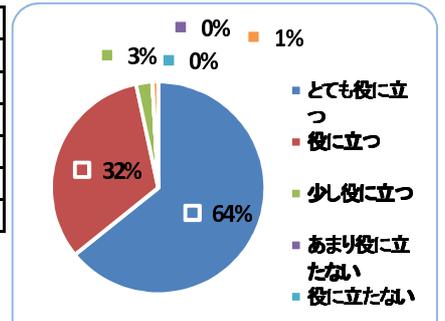
【4. 事例2「末期がん患者の思いに添える  
援助を目ざして」は  
役立ちましたか？】

とても役に立つ	38
役に立つ	63
少し役に立つ	15
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	4
	120



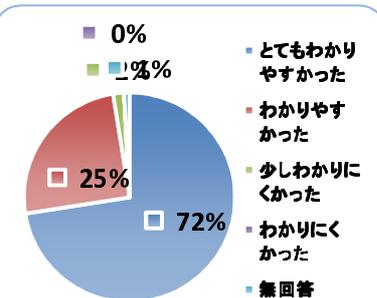
【5講義「介護の現場で終末期を支える際の留意点」は、  
役に立ちましたか？】

とても役に立つ	77
役に立つ	39
少し役に立つ	3
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	1
	120

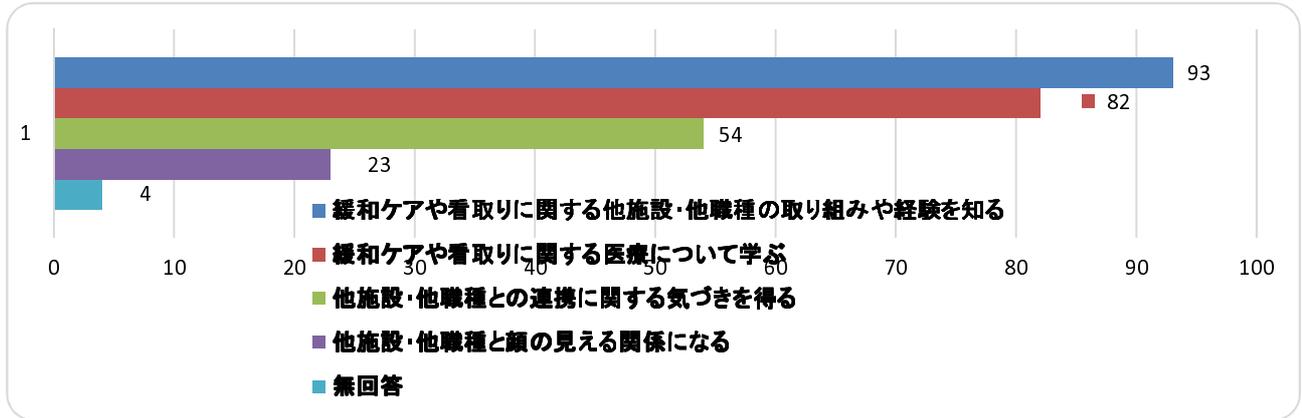


【6. 講義「介護の現場で終末期を支える際の留意点」は、わかりやすかったですか？】

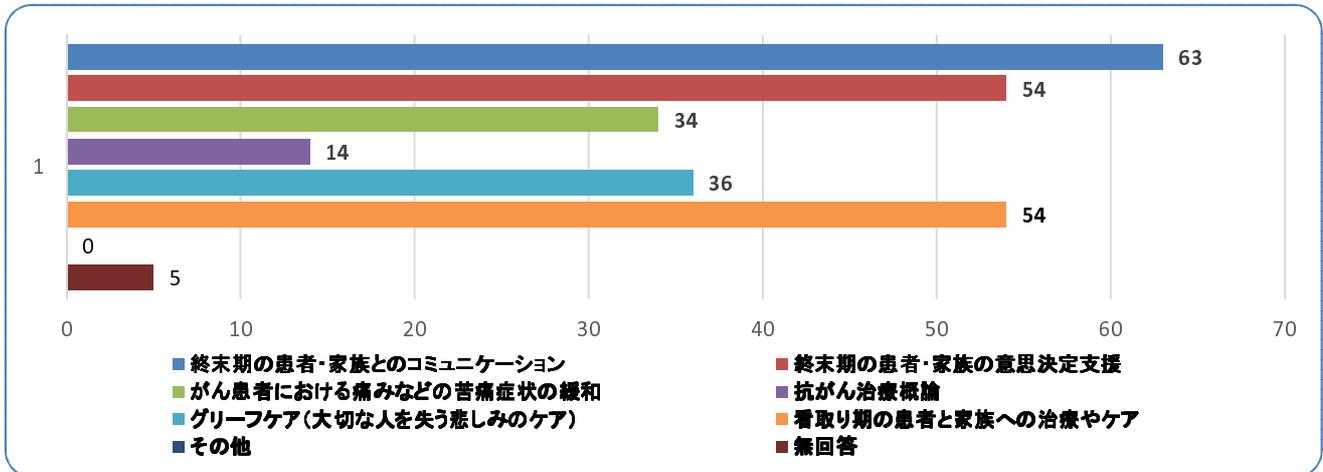
とてもわかりやすかった	87
わかりやすかった	30
しわかりにくかった	2
わかりにくかった	0
無回答	1
	120



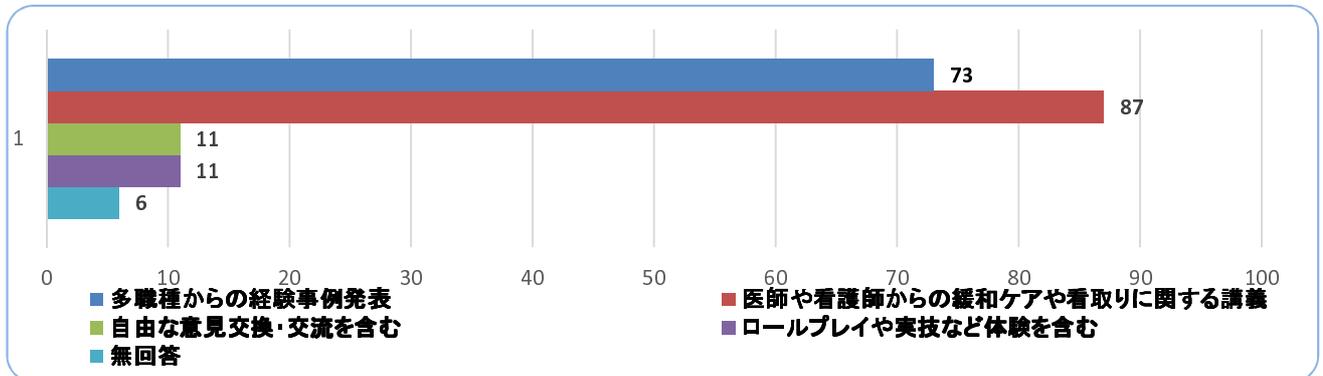
【7. 「緩和ケアを学ぼう会」は、あなたにとってどのように役立つと思いますか？】(複数回答有)



【8. 「緩和ケアを学ぼう会」の講義内容について、希望する内容を選んでください】(複数回答有)

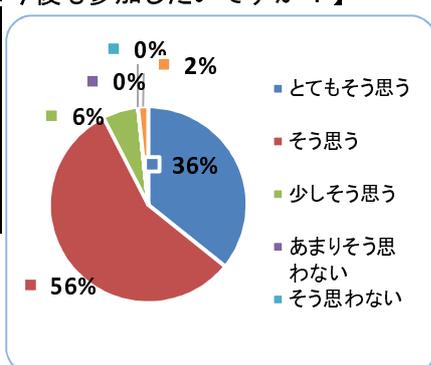


【9. 「緩和ケアを学ぼう会」の形式について希望する内容は？】(複数回答有)



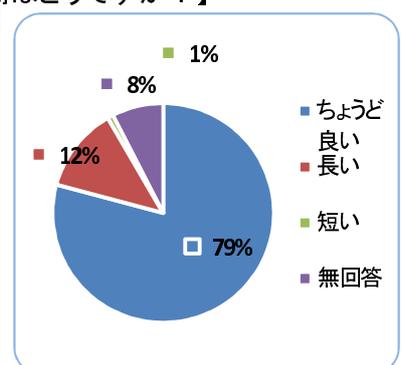
【10. この研修会に今後も参加したいですか？】

とても思う	43
思う	68
少し思う	7
あまり思わない	0
思わない	0
無回答	2
	120



【11. 研修会の時間はどうですか？】

丁度良い	95
長い	15
短い	1
無回答	9
	120



## § ご意見・ご感想など自由記述 §

- 高橋先生の講演は、いつ聞いてもとても分かりやすい参考になった(グループホーム ケアマネジャー)
- 毎日のケアの先に、死があるという考え方がとても勉強になりました。リハビリの中でもその人の思いや家族の思いをくみ取れるように努力したいと思いました(訪問看護ステーション 作業療法士)
- 看取り期もチームというものが大切であるとあらためて感じました(訪問看護ステーション 作業療法士)
- とても勉強になりました。自分は包括職員で看取りに直接かかわることは少ないですが、その家族に接する機会が最近ありました。今後、何らかの形で活かせると思います(地域包括支援センター 相談員)
- 看取り(急変)が怖くて夜勤に抵抗がありました。「死」というのは誰にでも訪れる自然なことであると学びました。その時を迎えた時のマニュアル的なものがしっかりある施設で働きたいと思いました。送り出す時の様子“みずばしよさん”素晴らしいです!!! 誰がいつどのように亡くなったかスタッフ全員で共有できるようになれば良いなと感じます(通所介護事業所 介護士)
- 高橋美香子氏の講義はとても役立ちそうだと直感した(グループホーム 介護福祉士)
- 在宅でのケアの留意点、とても役に立ちます。(訪問介護事業所 介護福祉士)
- 老衰、がん、慢性期の方々、今後の関わり方についてとても勉強になりました。(居宅介護支援事業所 ケアマネジャー)
- どの職種も、目指すところは一緒!と感じることができた(有料老人ホーム 介護士)
- 老衰でも経管栄養の有り無し、癌でも症状安定、変動など看取りのパターンについてポイントを押さえたくわしい説明でとても参考になりました(訪問看護ステーション 看護師)
- とても勉強になりました(特別養護老人ホーム ケアマネジャー)
- 大変わかりやすい発表でしたコメントいただくことでさらに気づきが増え良かったです。施設の症例は今後多くしてほしいです。互いに刺激し合えます(通所介護支援事業所 相談員)
- 多くの参加に驚きました「施設での看取り」がスキルアップすることを期待します。現場の介護職の力が本当に必要だし地域にとって大切な活動だと思います。美香子先生の講義、大変勉強になりました。(訪問看護ステーション 作業療法士)
- 看取りについて医療・介護の視点それぞれから幅広く学ぶことができました。(訪問看護ステーション 理学療法士)
- 患者さんに対する思いを感じた研修会でした。医療分野は苦手な分野ですが、学ぶ姿勢を常に持っていたいと思いました。とても有意義な研修有難うございました(居宅介護支援事業所 ケアマネジャー)
- 現在籍を置いている訪問介護では看取りを行う場合メリットと同等のデメリットがあるということ。家族の負担を減らすために何が出来るのか?(訪問看護事業所 介護士)
- 緩和ケアの学習会の回数を増やしていただきたいです(有料老人ホーム 介護福祉士)
- 時間がオーバーした中での最後の質問タイム間延びしたように思いました。終了時間を守ってほしいです(グループホーム 介護福祉士)
- とても勉強になりました。まずはその人らしい最期になるよう「想い」を大切に。その人に寄り添って考えることが大切だと思った(診療所 看護師)
- 施設での看取りの事例発表に興味あり参加しました。最期の時期を施設で看取りたいと多くの職員は思っていますが、ひとりひとり違う家族の意見を受け入れながら今後も終末期の意思決定支援に勤めたいと思いました。(特別養護老人ホーム 看護師)

- 普段、摂食・嚥下の機能評価をしています。評価のみならずもっと勉強して看取りはもちろんその人に合った口腔の取り組みを考えていきたいです(診療所 歯科医師)
- 看取りの際には医療従事者にも負担があるし、不安もすごくある。新鮮な意見が聞けて良かったです(事務職)
- たくさんのことを学ばせていただきました(診療所 介護福祉士)
- 施設での看取りを支えるために、医療者として、受診した際や方針決定までの入院時の支援を行うためには、「施設での看取り」についてしっかりと知識をえておくことが必要だと思いました。(病院 看護師)
- 通所系の施設ですので、看取りの方が来られても、動けるうちは通所を利用したいという方が多いです。ただ、どこで通所はもう限界と判断が迷ってしまう場合があります。病院との連携、訪問看護、介護、ケアマネジャーなど他職種との連携、共有が大事だと思いました。看取りに対し不安はありますがどういったことをすればよいのか、わかることができました気がします。(通所介護事業所 介護福祉士)
- デスカンファレンスは行っていないが、あらためてケアを振り返り気づきを得る。家族参加してのカンファも家族が話しやすく本音が出そうで行ってみたいと思った。(介護老人施設 ケアマネ)
- わかりやすい講義で良かったです(介護老人保健施設 看護師)
- 講義では様々な終末期患者に対してどのようにケアして良いか場合分けしながら細かく示されていて、とてもわかりやすかった。実際の症例なども知りたい(20代事務職)

## 「緩和ケアを学ぼう会」の様子

介護の現場で  
終末期を支える際の留意点

～みとりのパターンを意識する～

病院 高橋美香子

